万華鏡

きらきらした白い筒

三枚の鏡板

ビーズ一杯

赤い丸

金色の縦長

そこに

硝子のいし

つめて蓋して

覗き込む

まわしてもまわしても

新しい

目まぐるしい万華鏡

金色の六角^{ろっかく}

赤が似合う花

いまは青空のいし

変わる景色

ふふふふ

あ、ゴツリ

まわるまわる

土の上

ひろってぬぐっても

とれない茶色

気づかない間に

野口珠菜